

# WEB会報



## 馬場雄基を押上げた市民の力を小野寺あきこに



第26回参議院議員通常選挙が公示された6月22日、小野寺あきこ福島県選挙区候補者は、掲示板2番に。

立憲民主党総支部ごとに出陣第一声集会が行われました。2区は立憲民主党代表の泉健太さんをむかえ14時半からJR郡山駅西口で。

泉健太さんは訴えます。当初ありえないとまで言われた馬場雄基を押上げた市民の力を、今度は小野寺あきこにお貸してください。

### 岸田さんと黒田さんは「円安容認」

泉健太さんは語り掛けます。

黒田さんは言いました。「円安は良いことだ」「国民は物価高を容認している」。何のことでしょうか。

「円安」は大手輸出企業にとっては増益になります。確かに輸出先で購買力が増しますから。

しかし、今日この場に集まってくださった市民の皆さんにとって、圧倒的多くの国民にとっては、円安にともなう「輸入物価」すなわちガソリンや小麦などの高騰で、家計は火の車ですね。

要するに、岸田さんと黒田さんは、圧倒的多くの庶民の暮らしに目を向けていないということなのです。

### 小麦価格対策の大ウソ

野党第一党である立憲民主党の責任で、私たちは岸田総理に質しました。

政府は「物価」に対してまったく無策ではないのか。具体的にどんな対策を講じたのか。

岸田さんが答えるには、「小麦」の政府売り渡し価格を10月まで「据え置き」としたと言うのです。

ほぼ9割が輸入である「小麦」の製パン、製

麺業者への売り渡し価格は、毎年4月と10月に改訂するのが慣例です。つまり「据え置き」ではなく「ルール」に過ぎないのです。

それだけではありません。岸田政権は、今年4月に17%も政府売り渡し価格を引き上げていたのです。空いた口が塞がらないというより、「怒り」ですね。

### 普通に働き、普通に暮らす女性として

第一声で小野寺あきこさんが語る思いは、普通に働き、暮らす女性として、同じような立場にある県民の皆様の思いを国会に届けるという決意であり、ラジオパーソナリティーとしての20年のキャリアだからこそ、それが実現できるという確信です。

#### 立会演説会のお知らせ

とき 7月1日(月) 12:30

ところ ベイシア安達店(二本松)

弁士 小野寺あきこ・小川淳也ほか

<http://koh-sdf-fsm.jp/>